

霞 城 コ ン パ ス

進路情報 第17号 令和5年1月10日発行

2023 新年が始まりました！

「今年一年をどのように過ごしたいか」新しい年を迎えた今、目標を立ててみましょう。特に、次年度卒業予定者は進路実現に向けての活動がスタートしています。すべきことが具体的に見え始めているのではないのでしょうか。次年度卒業予定者以外の人、今は具体的な夢がないとしても、夢ができた時に、それに向かって進むことができる自分であるために、どのようなことが必要か考えましょう。

例えば「どのようなことを達成したいか、そのために何を頑張り、継続して取り組むかを決める」というように、目的、目標、手段を整理して考えることもできると思います。

自分が望む進路実現のために一步一步進んでいきましょう。

◆卒業年次の進路関係日程

日 程	行 事 内 容	留 意 点
1月12日(木)	共通テスト激励会	受験者・生徒会(一部)や先生方のみ
1月14日(土) 1月15日(日)	共通テスト	受験票忘れずに。
1月16日(月)	共通テストの自己採点	この自己採点が全国集計されて、3日後には合格可能性の判定が分かります。
1月27日(金) ～31日(火)	卒業年次生「後期期末テスト」	卒業がかかった大事なテストです。しっかりと勉強して臨みましょう。
2月14日(火) 12:50～15:00 I～Ⅲ部共通 於:視聴覚室	「高校生のための社会人講座」 外部講師を招き講演 1部 若者就職支援センター 2部 消費生活センター	1部では働くということ、離職の危険性、2部ではローンや契約・消費者被害を防止するための方法などを話していただきます。

◆ 在校生(卒業年次生以外)の1月～2月の進路日程

	対 象	日 程	内 容	備 考
就 職	次年度 卒業予定 就職希望者	1/20(金) ⑥～⑧	しごとセミナー	○例年、外部会場で他校と合同で参加するセミナーですが、コロナ禍のため昨年度同様、校内実施(DVD視聴)となります。(公欠)
進 学	高2コース	1/13(金) 1/14(土)	1月進研記述模試	○志望校の判定の参考になります。一般は当然ですが、推薦も総合型も学力が問われます。自分の学力レベルを客観的に把握しましょう。 ○体調を整えて模試当日に欠席などないようにしてください。
	高1コース	1/14(土)		

1～2月は在校生にとって、次年度の履修登録の時期です。適切な科目選択のためには、進路目標を明確にする必要があります。

特に、次年度卒業予定者は、次年度になってから変更ということにならないよう、この時期に担任・保護者ときちんと話をして、進路目標を具体的に考え、確定しましょう。

◆高2生・高1生 進学セミナー 12月26日(月)

冬期講習に臨むモチベーションを高めるとともに、「進学する」ということをもう一度よく考えてほしいという目的で、冬期の進学セミナーが行われました。進学を希望している高2コース生8名のうち6名、高1コース生17名のうち11名が参加しました。

講師の桑名先生からは、目的・目標の4観点を示していただき、自分で目標を決めることが大切であることを話していただきました。そして、設定した目的・目標を持続させるためには、興味があるなどの自分だけのことに加え、困っている人を助けたいなど広く社会のことを考えることが大切であるという話がありました。

また、進学の目標(方向性)を持っている場合も、人の話を聞いて方向を変えるのではなく、変えるのは自分…自分で決める経験がないと進路について考えることが面白くなってしまうという指摘がありました。進学を考える際は、何をしたいか自分自身で考え、自分で探すことが大事です。

◆次年度卒業予定者「冬期就職セミナー」

12月26日(月)・27日(火)

桑名先生を講師として、次年度(令和5年度)の卒業予定者を対象とした冬期就職セミナーが12月26日(月)・27日(火)の二日間、行われ、就職希望者19名が参加しました。

1日目は、就職活動で大切なこととして、まず「条件を自分で決めること」という指摘がありました。求人票が公開される前に「具体的な給料、場所(勤務地)、仕事内容、どのような人と働きたいか」などの条件を決めておくことです。本当にしたいこと、自分がどうしたいのかをつかってから、求人票を見ることが大事です。また、ホワイトボードに書かれた質問や疑問に桑名先生から一つ一つ丁寧に回答していただきました。

2日目は、グループで前日の感想を述べること(聞くこと)から始まりました。その演習をとおして、桑名先生から話があった「正しいことを話そうとすると、何を話したらいいのかわからなくなってしまう」ことを実感することができたようです。

また、桑名先生自身が面接官として面接する際に「過去のことでしか話してくれない人が多い」と感じており、「未来のことを話すことが大事である」ことを教えていただきました。そして、自己PRのまとめ方を具体的に教えていただき、「私は、このようなことに気をつけて、このような社会人になりたい」という未来について語ることが大事であることを話してくださいました。

その後に行った「聞き手と話し手に分かれ、テーマを決めた質問と答えのやりとり」の演習でも、ほとんどの人が、聞く側(面接で言えば面接官)の方が難しいと感じたようでした。その演習をとおして、面接官が何を聞きたいのかを考えた時に、やはり未来について話すことが大事であることを強調されていました。

この2日間で学んだ考え方をしっかり自分のものにし、自分の気持ちを大事にして、自分の意思で自分自身の人生・進路を決めることができるようにしてください。

